

# 月の保育12月(1)

【聖句】 喜ぶ人と共に喜び 泣く人と共に泣きなさい。

## ばんだ組

【目標】・身の回りのことを自分でしようとし、できた事を喜ぶ

- ・寒さに負けず、戸外で身体を動かして元気に遊ぶ
- ・手洗い、うがいの習慣を身に付け、健康に過ごす

学園内外を散歩する経験を通し、秋から冬への自然の深まりを子どもたちも感じることができているようです。蚕糸の森で拾ってきたどんぐりも、子どもたちの大切な宝物になりました。

これから冬に入り、乾燥したり外気温との差から風邪を引いたり体調を崩しやすくなってきますので、暖房器具も上手に使用しながら、また室温、衣服の調節をこまめにしながら、体調管理に気を付けて過ごして行きたいと思います。

健康に対する習慣として、「戸外から戻った際のうがいと手洗い」が身に付くよう日々保育者と一緒に行いながら習慣付けるよう練習しています。ブクブクうがいから、ガラガラうがいへと、だいぶ上手にできるようになってきました。手洗い、うがいをはじめ、「健康を守る習慣」が、子どもたちに少しずつ身についていくよう、援助していきたいと考えています。

ガーデンや、芝生広場では、今までは落ち葉拾いや、かくれんぼをする子が多かったのですが、最近は「集団あそび」を取り入れ、みんなでできる鬼ごっこやゲームもしています。

まだ、ルールを理解するのは難しい子もいますが、みんなと一緒に、思い切り身体を動かしながら、ひとつの遊びをする楽しさが味わえているようです。繰り返し遊ぶ中で、少しずつルールのある遊びも覚えていけるようにしたいと思います。(井上)

## 年少組

【目標】・アドベント礼拝を守ることでクリスマスを待つ喜びを知る。

- ・私たちが恵まれていることを知り、神様に感謝して過ごす。

★「クリスマスは何の日？」と言う質問に子ども達は、思い思いに答えてくれました。サンタさんの日、パーティの日、プレゼントの日。どれも正解ですが、今年から子ども達の「クリスマス」の意味の中に新しく答えが増えました。それは神様の子どもイエス様がお生まれになった日。1本目のロウソクに火を灯し、静かな気持ちでアドベント礼拝を守りました。小さな揺れる火を見ながら、クリスマスの出来事のお話を聞いていました。「4本付いたらクリスマス？」子ども達とても楽しみにしています。次はいつ？誰が火を灯すのかな？とクリスマスを心待ちにしています。

★いつもおいしいご飯を食べられること、着る物があること、お父様やお母様がいること。子ども達には当たり前の日常が、とても恵まれて幸せだという事を子ども達と考えています。お人形などを使って、子ども達に分かりやすく、そのことに気づけるように繰り返しお話をしていきます。献金週間を迎えるにあたり、子ども達と共に考え、気づき、感謝をし、困っている方のことを忘れずに過ごしたいと思います。(毒島)

## 月の保育（2）

### 年 中 組

- 【目標】・クリスマスの意味を知り、楽しみに待つ  
・寒さの中でも体を動かして遊ぶ楽しさを知る

楽しい月日はあっという間に過ぎ、気付けば今年も最後の月 12 月に入ろうとしています。先日行われた『収穫感謝礼拝』『パンバイキング』では、異年齢での関わりを経験しました。年長組の堂々とした姿や年少組の不安そうな表情。子ども達は関わりを持つことで、それぞれいろんな事を考えて感じる事が出来たと思います。最近では、年少組の子が年中組のクラスに来て、「〇〇くん一緒に遊ぼう」と誘ったり、年中組の遊びに年長組の子ども達が「入れて」と言って仲間に入ってきたりと学年関係なく、一緒になって遊んでいる姿が多く見られるようになりました。年中組だけでなく、子ども園のみんなが成長している事を実感することができ、とても嬉しく思います。

12月14日に行われる『クリスマス礼拝』の準備も始まりました。先日、1回目のアドベント礼拝を年長組と一緒に守り、一つ目のロウソクに火が灯りました。いつもとは違った雰囲気の中で緊張している子もいましたが、静かな気持ちで守ることが出来ました。これからクラスでも、イエス様のお誕生をやさしい気持ちで迎えられよう、お話をしたり、アドベントカレンダーをめくりながらクリスマスを迎えたいと思います。

2学期も残り2週間となりました。風邪をひきやすい季節でもありますので、手洗い・うがいをしっかり行いみんなが元気に登園できるよう過ごしていきたいと思います。（小山）

### 年 長 組

- 【目標】・クリスマスについて理解を深め、イエス様の誕生を祝う  
・豊かな恵みの中で生活していることに感謝し、恵まれない方々のために自分たちが出来ることを考える

★先日一回目のアドベント礼拝を守りました。静かな心で礼拝を守った子ども達。

クラスでも少しずつ、クリスマスのお話、ページェントに向けてのお話しなども始めていきます。子ども達はクリスマス礼拝を心待ちにし、当日を迎えることでしょう。ご家族の皆様もお子様と一緒にクリスマスについて理解を深めて頂き、静かな気持ちでクリスマス礼拝当日を迎えて頂ければと思います。

★子ども園ではクリスマスに子ども達手作りの献金箱に献金をします。私たちは衣食住に恵まれ、不自由なく生活ができていますが、世界には満足に食べられなかったり、住むところや着る物もなく、苦しんでいる方々がいます。年長組の子ども達と、世界の恵まれない方々に自分達はどんなことができるのか、献金の意味について考えていこうと思います。

（中原）